

寄贈いただいた学校旗の紹介

本校父母教師会より、学校旗を寄贈いただきました（令和4年度3月）。
新型コロナウイルス感染症により、様々な学校行事が長く実施できなかった状況下の生徒たちへ、曾根中学校に対する愛校心や、曾根中学校の生徒であることの誇りを醸成するために何かできないかという保護者の方々の思いを受けての寄贈とのことで、大変ありがたく感じております。



寄贈いただいた学校旗の紹介

制作していただいた業者の方からは、今回の校旗の制作においては、古い校旗のデザインのよさを可能な限り再現したとの説明を受けました。
せっかくですので、新旧を比較して紹介します。

旧



新



色あせていた古い方の校旗ですが、海に面した曽根の特徴からでしょうか、よく見ると校章の周りに波のような素敵な形があしらわれていました。
新しくなり、その軽やかなデザインの良さが際立ちます。



今では誰が書いたのか知る由もありませんが、筆で書かれた文字を刺繍に直した味わい深い学校名のデザインも、今回忠実に再現されています。



新しい校旗の刺繍は機械縫い、古い方は業者の方の推測では手縫いではないかとのことです。しかし、新しい校旗の方が滑らかで、機械縫いの精度の高さを感じます。



すっかり剥がれ落ちてしまっていた縁取りの布は、どうやら金色だったようです。

父母教師会の皆さん、そして制作にかかわっていただいたみなさん、ありがとうございました。
今後、長く大切に使用させていただきます。